50th Gold Anniversary
NISHIWAKI
西脇ライオンズクラブ 国際協会335-D地区3R-2Z

Lions Club News

●会長テーマ 進化 —— Evolution
Vol.51 No.12 2013.7.9発行

1208回例会挨拶

会長　藤本昌宏

皆さん今日は、木々の緑がまぶしい季節となりましたが、皆様お変わりなく、例会御出席まことにありがとう御座います。

沖縄と奄美が梅雨入りし、日中は汗ばむような気温になる日がだんだんと多くなってきますた。いつの間にか庭の紫陽花が新緑の青葉を繁らして、今年も咲き誇る準備をしているようです。日本原産の花である「紫陽花」は、春の桜と並んで日本の四季を象徴する花のひとつです。

あまり発表される事はありませんが、気象庁では、桜と同じように紫陽花の開花も観測されているようです。雨が降り続く梅雨のあいだは、湿気と蒸し暑さの憂鬱に感じる日が多くなりますが、雨にうたれてしっとりと華やかに咲く紫陽花は、昔から日本人の心を癒してくれる存在です。

季節の移り変わりを感じさせる日本の原風景の一つの要です。兵庫で紫陽花寺としては、西脇市の西林寺と川西市の頼光寺（らいこうじ）が有名です。

さて、第５９回地区年次大会富良野キャビネットの参加を終え昨日戻ってまいりました。ご参加していただいた各ライオンご苦労様でした。そして３３５複合地区年次大会そして２Ｚの諮問委員会のご参加いただきましたクラブ役員、地区役員大変ご苦労さんでした。

３３１Ｂ地区は道北・道東地区で３３１複合地区内でも８９クラブを誇る最大地区で有り道内の半分以上の面積を有します。Ｌ佐藤信夫ガバナースローガン「友愛と感動で奉仕の絆」で3市町村のライオンが《扇の要》となり８９クラブに発信され活気ある地区運営に取り組んでこられました。

又、ホームクラブは元より３３１Ｂ地区２Ｒ２Ｚの８クラブの友愛と相互理解による事に感動致しました。そして富良野ＬＣはご存じの通り、ＣＮ５０周年の大きな節目に見事3度目のガバナーの誕生させると同時に約１０年スパンで富良野キャビネットを考えて運営されている事にも驚天動地であります。常に地区の指導的立場として地区発展のため大きく寄与されており、この事はクラブ全メンバーが常に一致団結してライオニズムの原点である相互理解と友愛により初めて為し得られる事で、重ねて敬意と賞賛を贈り致します。

そして、5月２１日２２日と２日間、ゴルフ部の本年度の集大成としてゴルフ部長Ｌ春藤安信を中心にお世話をかけし遠征ゴルフに参加させていただきました。

又本年度入会されました、Ｌ藤原洋志がクラブメンバーと二日間、良く溶け混でいる姿を拝見できクラブとしてもスポンサーとしても慶んでいます。これからもクラブでの活躍を期待いたしております。

そして私に置きましても、9月より練習していた御蔭でゴルフを楽しんでプレーする事が出来、またスコアーはともあれ結果初日に優勝出来ました事に多くの人に御指導をしていただきました結果だと、心より感謝しています。

ありがとうございました。

そして本日例会より、本年度の役員、委員長の年次報告が始まり,一方では次年度に備え着々と準備を進められている次期役員の方々に、バトンを渡す日が来るのを心待ちにしている私共に、今日まで賜りましたご支援・御協力を最後まで宜しくお願い申し上げ御挨拶に代えさえて頂きます。

1209回例会挨拶

皆さん今日は，月が変わって水無月です。年に二度，6月と12月の晦日（みそか）に行われる大祓（おおはらえ）は半年のあいだ身に積もった罪や，けがれを払い清める神事です。この神事は「夏越大祓」（なごしのおおはらえ）とも呼ばれ暑い季節，病にかからぬように願いが込められていました。

現在は病よりも節電対策として，クールビズが支流のようです。

衣替え文化は，平安時代の宮中行事から始まり，1000年以上続いています。鎌倉時代から現在も，衣服だけではなく，調度品まで取り替えておられる家庭も数多いと思います。

自然の変化を感じ，季節を楽しみながら衣服，調度を改める。衣替えは，四季折々の日本ならではの素晴らしい知恵と文化なんです。

さて，本年度も当会館での通常例会は本日最後となりました。クラブに於きましては，次期役員も既に決定され，着実に次年度へ向けて準備が進められております。

次期役員そしてメンバーの皆様たいへん御苦労様です。

そして世界ライオンズクラブ事業に置いても7月5日～9日まで第96回LC国際大会がドイツ・ハンブルクで開催され国際役員におかれましても，新旧が入れ替わります。

少し早いですが，335D地区ガバナーL瀧北美智子・331B地区ガバナーL佐藤信夫　大変お疲れ様でした。

本年度、私は更に多くのライオンとお会いする事が出来，ライオンズのネットワークに改めて感心しております。

ライオンズの魅力はライオンズ奉仕活動そしてクラブとは会員同士の友愛にあります。

世界には70億強の人間が生きていますが，一生のうちに出会える人の数は「袖ふれ合う縁も多生の縁」と申しますが，ふれ合う人たちを数え入れても，限りなくゼロに近いと思います。

ライオンズクラブは希少な他人との出会いの機会に恵まれた世界であります。

我がライオンズも，クラブとして名を冠にしている以上，本来，メンバーが自発的に楽しく集まれるはずの団体でなくては成りません。「広辞苑」を開けてみますと「クラブ」とは，政治・社交・娯楽，共通の目的によって集まった人々の団体と記載されています。

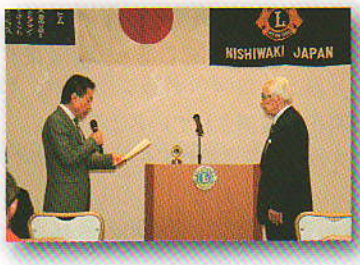
クラブは一個人では動きません、個から波紋の輪のように広がってこその集団指導力　We Serve で有ります。

ライオンズクラブについてあれこれ考えるに当たり，まず，【クラブ】であることの認識を忘れては成らないと思います。

そして，より多くの人々にその輪を広げて活動を発揮でき，地域社会への奉仕を共通の目的にした善意の楽しい集まりであります。

本日例会も会員同士の楽しい語らいの場である一例会であります。本日は，本年度各役員の年次報告と成っています，役員席並びにライオンテーマ・テールツイスターそして地区執行役員、御苦労様でした。

そして，私くしも本会場での会長挨拶は本日が最後となり，各クラブメンバーの御静聴に友愛と相互理解に心より感謝申し上げ，挨拶に代えさせていただきます。



1210回例会挨拶

皆さん今晩は，近畿地方にも梅雨空が戻り，ようやくまとまった雨が降りましたが，まだまだ，全国的には空梅雨が懸念されています。
雨のシンボルと言えば「てるてる坊主」が有名です。子供時代には一度，作ったことがあると思いますが。
夏の水不足が心配されている今は，てるてる坊主をつるし穏やかな恵みの雨が降ることをお祈りしたいものです。

さて，本日は西脇LC２０１２年度，運営の集大成であります我がホームクラブでは，さよなら例会でございます。
昨年7月10日第１１８７回例会にて初めての第1回「ゴング」を打たさせて頂いてから，本日４７回目の開催ゴングを先ほど打たさせていただきました。そして本年度最後の４８回目の閉会「ゴング」を後ほど打たさせていただきます。

三浦雄一郎さんが，登った山からは下りなくてはならない。史上最高年齢でのエレベスト登頂のあと，下山の苦闘をうかがわせています。無事に生還してこそ成功なのだと，自分に言い聞かせつつの一歩一歩だろうと思います。
先日，我がクラブニュースを初め理事会資料など多くのデーターを見てますと，実に懐かしく，皆さんからお受けいたしました心のこもった御支援と御協力が各項に出ており，万感の思いに胸がこみ上げて参りました。
２０１２年度会長テーマ【進化】そしてアクティビティスローガン【伝統の重さを活力に・L字の誇りを次世代へ】西脇ＬＣの存在意義を打ち出し，運営方針を第1回次期役員・委員長会議から始まり，　それぞれの委員会が委員長中心でスタートされました。
先ずは，会員出席委員会　理事・委員長Ｌ保者良明には　会員増強アワードに勤め設立当時の会員数５９名を割らないように招請に努めて頂きましたが，残念な結果と成りましたが，しかし，すばらしい1名のライオンが入会していただいた事がクラブメンバー一同の喜びであります。

財務委員会委員長L岡本和明には，本年度の予算案の作成支出科目の検討また健全財政の堅持（けんじ）を維持していただきました。クラブ運営費が少し窮屈で有りましたが，取りわけスムーズに進みました事お礼申し上げます。残すは，本年度の決算報告並びに会計監査，余剰金の振り分となり，着地の決算をよろしくお願いいたします。

計画大会委員会　委員長L平田滋　例会での脚本家を２年継続委員長を引き受けていただきました事，大変感謝いたしております世界ライオンズにおいては大会と呼ばれるのは国際大会そして複合地区の大会，地区の大会そしてクラブの大会（例会）であります。本例会場でも会場づくりに計画大会委員会の皆様にお世話に成り会員一同感謝いたします。最後の演席で本年度　に感謝し次年度にエールを送りたいと思います。

テール・ツイスター正L春藤安信・副L宮脇邦弘は例会の宴出家として例会を盛り上げ，また良く幹事との打合せなどおこない笑顔で楽しく課すファインなどに取り組まれ、素晴らしコンビの宴出家でありました。

ライオン・テーマ正L棚倉和久・L近藤文博　例会の制作者で ある，例会準備・印刷物の配布・移動例会の準備・プラカ-ドの活用そしてクラブ備品の管理と毎例会支えて頂きスムーズに進行する事が出来ました。イーゼルの活用で西脇ＬＣ認証情を例会に掲示し我がクラブの伝統の重みを感じさせられました。

PR情報委員会　委員長L矢野耕二　Public Relations　一般社会に事業目的など広報活動に努めて頂き，特に本年 度は，クラブホームページの充実で多くの活動を掲載する事ができ３３５複合地区においても高い評価を得られ又ホームページ活用により，敏速な情報の伝達の検討そして本年度設立されたLions ALERTによるウエブサイトで緊急事態の管理ができる事を祈念いたします。

ＹＣＥ委員会　委員長L村井光一　ひきいる委員会では、受入れではマレイシアのリー・インシャンが来日しホストファミリーをＬ朝井聡宅にお世話をお掛けいたしてクラブクリスマス例会に花を添えていただきました。
派遣事業では，岸本京さんとメンバー子弟・村上恵美さん亜美さんの３名が親善大使として活躍していただき，ゾーン内クラブと会員の皆様にお世話をおかけしながら西脇LCの地区におけるYCE活動に記録更新に努めていただきました。

保健奉仕委員会　委員長L嶋田登　7月17日に西脇中学校にて薬物の恐ろしさを公演とキャラバンカーの設置啓もう活動の実施，そして献血運動11月と4月，2回実施され９９，６００☒Tをも確保して　ただき又，長年継続している事業に対して8月21日に厚生働大臣感謝状を受賞いたし我がクラブも国内最大の献血協力団体となりました。

会奉仕委員会　委員長L高橋博久では，身体障害者体育大会の参加と第5回西脇多可新人駅伝大会清掃奉仕と応援者に対する炊き出し奉仕そして第3副会長L頃安芳明と委員会協力の元，視覚障害者社会参加の支援事業を進め西脇市社会福祉協議会へDVD用機器類及び災害 時の外部警報チャイムの寄贈により障害者の皆さんの社会参加が積極的にできるように支援されました。まさに国際会長テーマ「奉仕の世界」その物でありました。

各委員会の皆様クラブ運営に御協力に心よりお礼申し上げます。
この一年，地区内においてここに西脇LCがありの名声をとどろかせ５０周年の歴史を飾る事が出来きた一年でありました。
諸先輩各位そして会員の皆さん方の友愛に対し限りない感謝をささげたいと思います。

そして私には，**幹事L山口善康・会計L村上昭三**のお二人に恵まれて幸運につきるものが多くありました。本当にお世話をお掛けいたしました。又，役員席を始め，理事・委員長の皆さんにも重ねて深く感謝申し上げます。

最後に ２０１３年3月２３日・西脇LC ５０周年記念式典がクラブメンバーの総力を結集して大過なく成功理に終わる事ができました事とかさねてお礼申し上げます。
周年の意とするのは過去を振り返ると同時に将来に目を向ける適切な機会を与えられ、西脇ＬＣの有るべく姿を実象にしなければ成りません。
また過去を振り替えてみれば志半ばにして御逝去されましたライオンの方々には生前クラブ活動に多大な功績を残されましたこと感謝の意を表し、ご冥福をお祈り致したいと思います。
そして近未来に目向け適切な西脇LCの発展を祈念申し上げ５０周年度の運営がクラブメンバーの協力の元，幕を下ろせます事に感謝申し上げ，会長として最後の御挨拶と致します。

御協力ありがとう御座いました。

ホームページ随時更新中！　西脇ライオンズクラブ　検索　クラブニュースに載せきれない記事や写真が満載！

西脇ライオンズクラブ　「広げよう奉仕の輪を、高めよう奉仕の心を」
メンバーの紹介

DASUKIN
店長 朝井　聰
ダスキン愛の店フランチャイズチェーン店
ダスキン トーリュー
〒677-0011
兵庫県西脇市富吉上町102-1
☎0795-23-2689
FAX.0795-23-4147
携帯電話 090-2703-7371

やない外科胃腸科
グループホームすみれ
理事長 柳井映二
〒677-0043　西脇市下戸田274-2
TEL(0795)23-2923　FAX(0795)23-2975

（株）万　松
鮨・割烹 万松　創作料理 万真
取締役 大瀬良　修
〒677-0016 兵庫県西脇市高田井245-1
Tel 0795-22-7307　Fax 0795-22-7857

1年間ご協力
ありがとうございました。

編集人 ライオンズクラブ国際協会 335-D地区 3R2Z
西脇ライオンズクラブPR情報委員会
編集担当　矢野耕司・来住禎之・在田一雄・宇仁菅和之・折戸　隆・徳岡武義・田中　功
事務局　〒677-0015 兵庫県西脇市西脇990　西脇商工会議所内
TEL.0795-25-0711　FAX.0795-22-8739
E-mail:n-lions@io.ocn.ne.jp
URL:http://nishiwaki.lions-c.net